

挑戦の循環が、  
未来を創る。



**「地方創生」のその先へ、ともに挑もう。**

僕が地域おこし協力隊でやろうとしているのは、  
誰かの人生を変える「**熱狂の震源地**」をつくることだ。

# 通過点か。目的地か。

人口減少、若者の流出、経済の縮小。

表面的な課題の奥底にある、真の地域課題。

それは、地域の子どもや若者が「ここで挑戦したい」と思える  
リアルなロールモデル（ヒーロー）の不在です。

**スポーツは娯楽ではない。  
最強の「社会課題解決装置」だ。**



**我々は、スポーツを手段として地域と未来を創り直す。**

# 世界を熱狂させる アーバンスポーツ「3x3」

【1】 12秒の超高速展開

【2】 音楽と融合したストリートカルチャー

【3】 オリンピック正式種目（パリ大会観客20万人）



# 従来型スポーツ

# 3x3.

アリーナ

巨大スタジアム必須

駅前・商業施設が非日常空間に

ターゲット

既存ファン

地域住民・コミュニティ全体

経済効果

週末のみ

地域資源との融合・活性化

地域にインストールするためのハードルが圧倒的に低く、破壊力は絶大。

# 4月

**地域初の3x3プロチームが誕生する。**

ただのクラブチームではない。

ゼロから世界を獲りにいく「実行組織」の始動。

さらに4月、最強の「変革チーム」が合流する。



ex. Bリーグ、W.リーグ、海外リーグ等経験豊富なプロ選手たち

チーム設立と同時に、彼らは地域おこし協力隊として参画。現役選手としてプレーしながら、運営陣としてもチームを牽引する「実行組織」。

**1. TEAM (熱源) :**  
プロチームによる熱狂の創出

**2. COOPERATORS (変換) :**  
協力隊4名による  
教育・雇用・福祉への実装



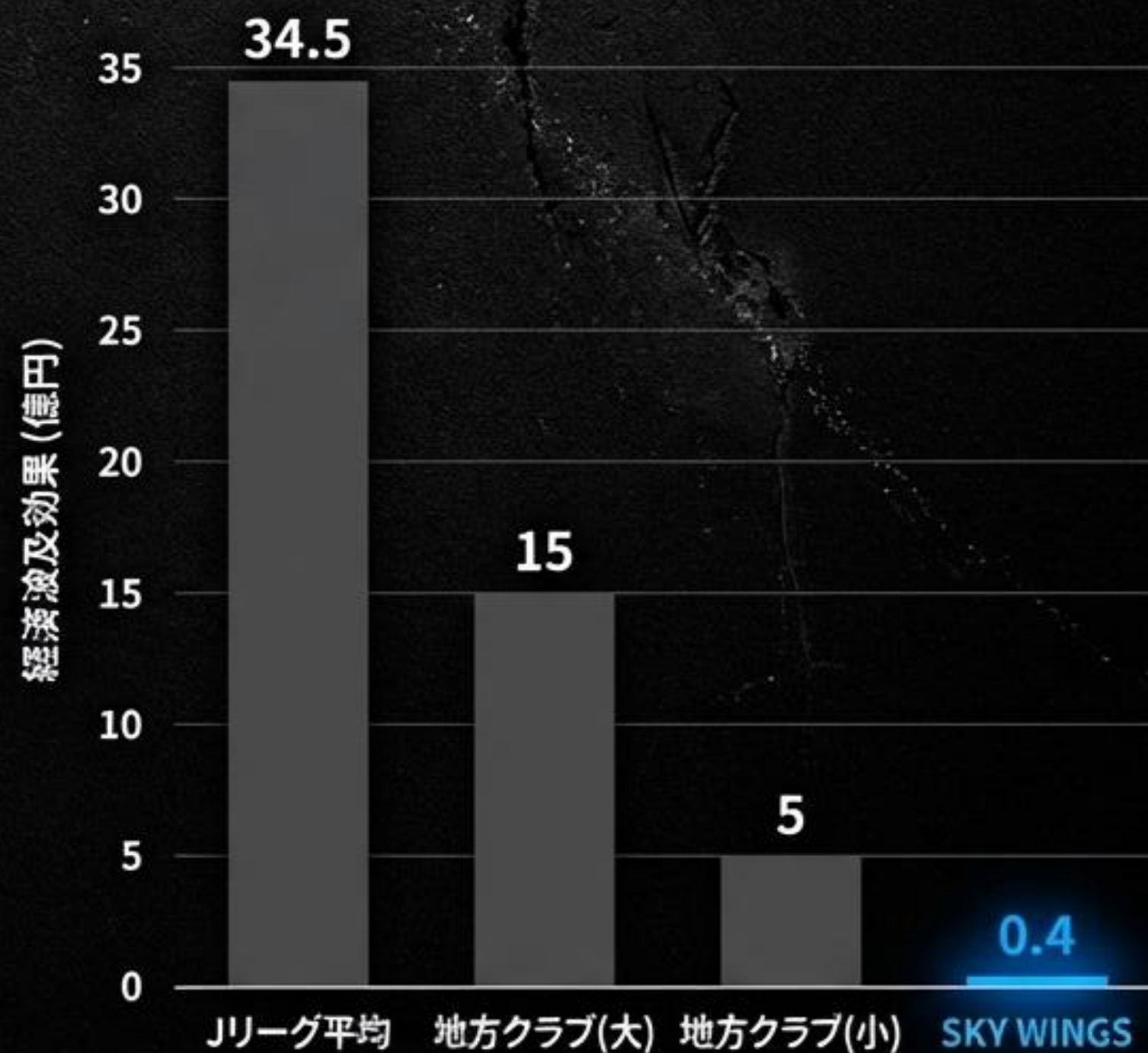
**3. COMMUNITY (還元) :**  
地域・企業によるファン化・消費

**4. GLOBAL (飛躍) :**  
成果が上がり、世界へ広がる

# 「毎月行く理由」の創出。

経済効果：年間  
約4,000 万円の  
持続可能な  
波及効果。

年に1回の一過性の祭りではない。小さな熱狂を毎月起こし、  
着実に地域経済を回す「多古町ディズニーランド構想」。



# 誰も置いていかないエコシステム。



## Children

未来を拓く「子ども食堂」  
(食事提供と学習支援)  
多様な体験と居場所づくり  
(スポーツ・アート教室の開催)



## Workers

就労継続支援B型  
(イベント設営等の仕事創出)



## The City

セカンドキャリア支援  
(アスリートと地域の循環)



これは「夢物語」ではない。  
すでに証明された事実だ。

SAKURA FUNABASHIの実績：

- Yunnan 3X3 Circuit-Grand Final (世界大会) 9位入賞
- NBA 3X Philippines 準優勝

今後の展開（構想）：

- ららぽーとTOKYO-BAY, 中山競馬場はホームゲーム開催実績
- このチームでは多古町民体育館や道の駅や成田空港など

ローカルから世界へ、道筋はすでにある。次は、この街の番だ。

# 2029年、ここは 「世界が交差するエアポートシティ」になる。



**[2029]**

空港拡張（発着50万回）  
に伴う世界大会の誘致

**[中期]**

男女同時世界挑戦・日本代表輩出

**[現在]**

チーム設立・変革チーム始動

一緒に、この街から世界へ。  
共に未来を創るパートナーに  
になりませんか？



**Wings to Your Dreams.**

**挑戦の循環が、未来を創る。**